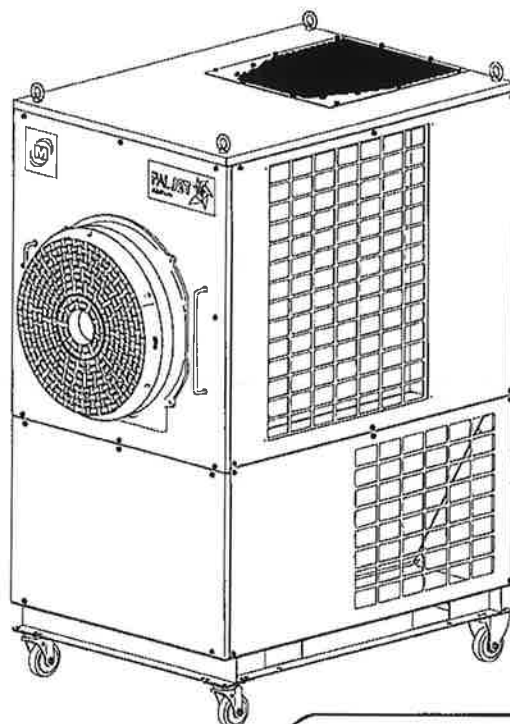


大型スポットクーラー 「パルジェット」

型式 MSPC-90

この製品は国内用です。日本国外では使用できません。



このたびは、大型スポットクーラー「パルジェット」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しい取り扱いを行ってください。

誤った取り扱いをしますと機器の破損や、性能不足など十分な効果が得られないことがございますのでご注意ください。

機構及び仕様などは予告なく変更することがあります。その際には本書の内容と一部異なる場合があります。予めご了承下さい。

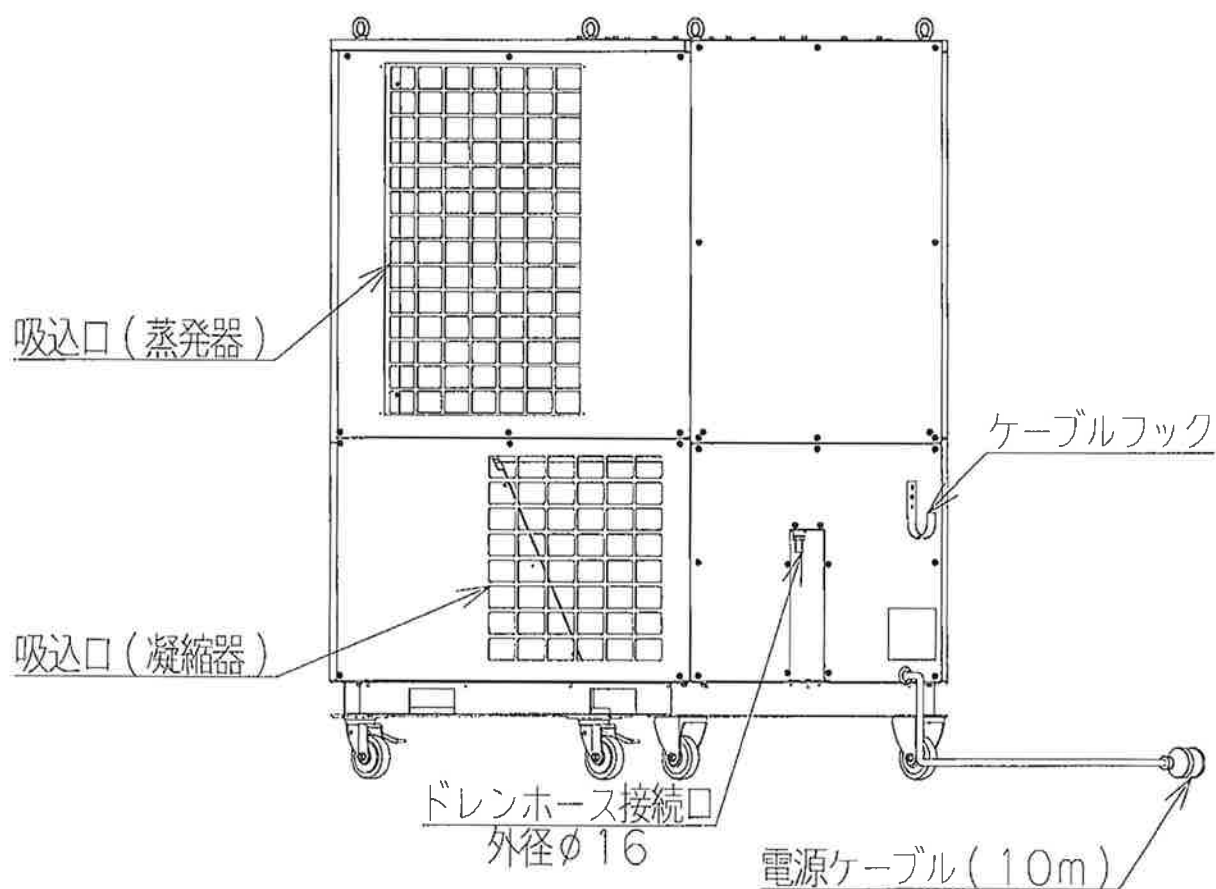
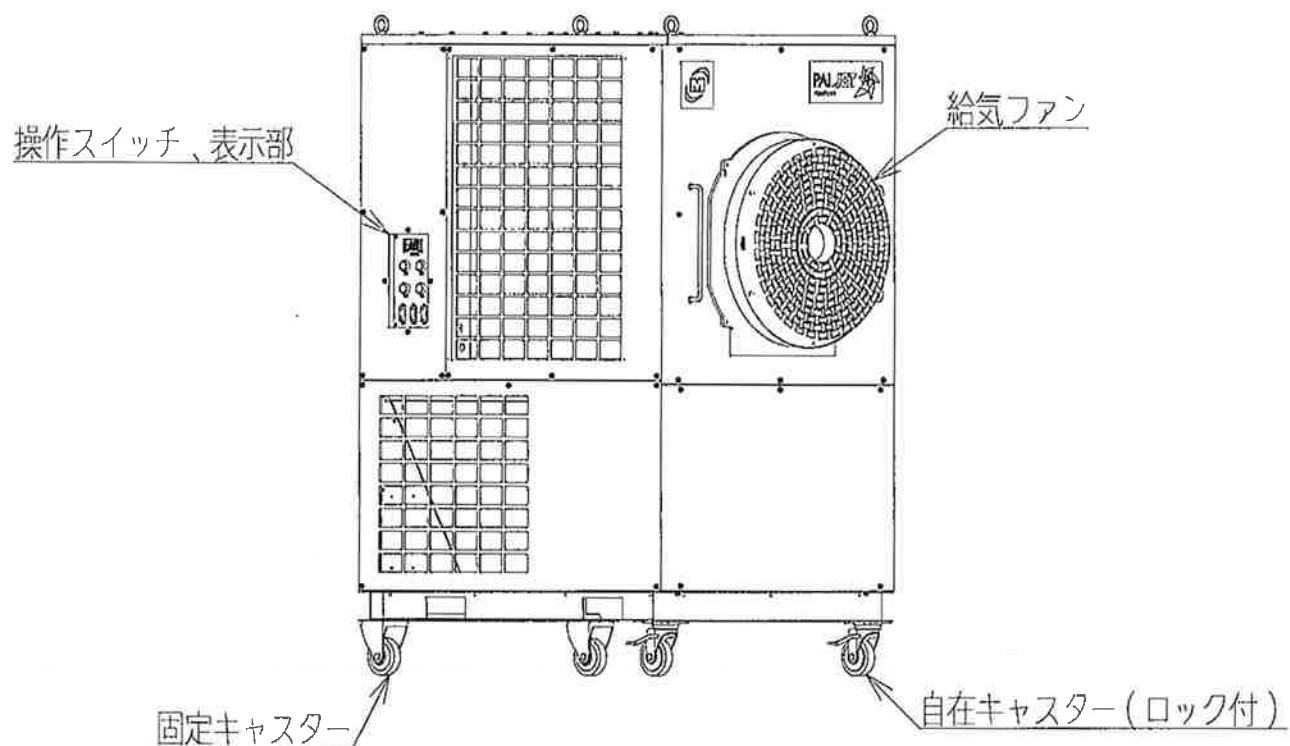
－ もくじ －

1. 安全上のご注意	1
2. 各部の名前	2
3. 仕様	3
4. ご使用上の注意	3～4
5. 操作方法	5
6. メンテナンス	6
7. 故障かな？と思ったら	6
8. 特定製品に関する注意事項	7
簡易点検記録簿の参考様式	8
9. 保証とアフターサービス	9

お願い

- 改造は絶対に行わないでください。改造を行いますと、故障・感電・火災などの原因になります。
- 修理はお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。ご自身や専門ではない業者が修理を行い、不備があると故障・感電・火災などの原因になります。
- 吹出口や吸入口をふさいだり、手や棒などを入れしないでください。内部でファンが高速回転していますので、ケガや故障の原因になります。
- 操作ボタン以外の部品に、手や棒などで触れないでください。電源等がありますので感電や故障の原因になります。
- 製品の上に乗ったり、物を載せないでください。落下や転倒などにより、ケガの原因になります。

2 各部の名前



4 ご使用上の注意 (つづき)

●設置上のご注意

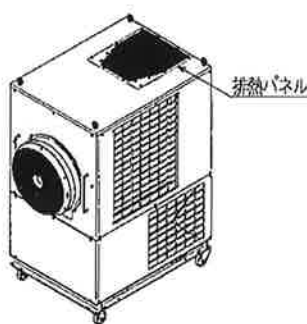
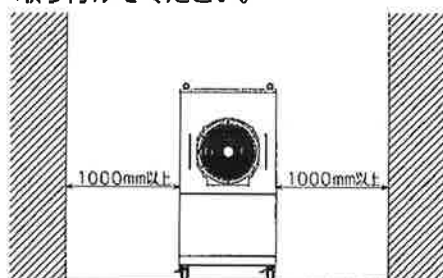
- ・本機の使用温度範囲は下記となります。

送風モード：0～50℃

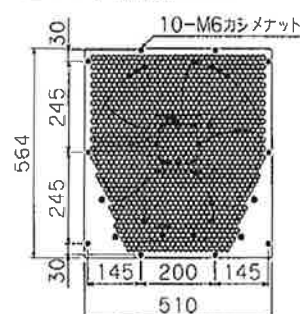
冷風モード：20～45℃

周囲温度が20℃以下では温度調節器が働き冷風モードで運転しません。また周囲温度が45℃を超えると保護装置がはたらき、運転を停止します。(周囲温度とは、吸込み口の空気温度をいいます。)

- ・鉄粉・砂など粉塵の多い場所、海浜地区、塩素ガス・硫化水素ガス・亜硫酸ガス・高濃度オゾン、アンモニアなど有害ガスが含まれる場所での使用は避けてください。本体の損傷、電気部品の絶縁不良、部品の腐食などの不具合が発生する原因となります。
- ・本機は振動の大きな場所での使用は避けてください。
- ・本機は水平になるように設置し使用時にはキャスターをロックしてください。傾いて設置しますとドレン排出不良となり、ドレンが溢れ出る原因となります。
- ・本機の吸込み、吹出しに支障のないよう充分なスペースを確保してください。
充分なスペースがない場合、高温となり保護装置が作動します。(冷風モードにはなりません)
(周囲の環境を確認頂き、十分なスペースを確保してください。)
- ・ユニット天面に排熱用のダクトを設置することが可能です。ダクトを取り付ける際には排熱パネルを外して取り付けてください。



■ダクト取付指図法



- ・本機の内部に指や棒などを入れないでください。回転物発熱物があるため怪我や火傷の原因となります。
- ・本機の分解や改造をしないでください。発火、異常作動による、火災や感電の原因となります。

●ご使用上の注意

- ・冷風運転時にはドレン水が出てきます。ホースを接続して排水するかポリ容器等で受けるようにしてください。
- ・冷風モードを開始してから3分以内は冷風スイッチの操作及び電源は遮断しないでください。
製品故障の原因となります。
- ・長期間使用しないときは、電源プラグを抜き内部をよく乾燥させてください。
また埃等がかからないようにビニール等で覆い屋内に保管してください。

●電源、電気配線

- ・運転電圧は定格電圧の三相 200V にて運転を行ってください。定格電圧以外で運転すると密閉型圧縮機やファンモータが破損する原因になります。
- ・電源コンセント形状は「引掛形差込プラグ 設置型 3P 30A 250V」です。
※参考品番 メス：Panasonic 製 WA5439 (コネクタ)、または WF2430 (埋込みコンセント)
電源プラグ形状が異なる場合にはお客様にて手配をお願いします。
- ・三相 200V コンセントの1次側に本機専用の漏電ブレーカ・配線用遮断器を設置してください。
漏電ブレーカ 感度電流：100mA 以下 動作時間：0.1sec 以下
配線用遮断器 定格電流：30A
- ・電気配線は正しく接続してください。逆相の場合は運転しません。(通電ランプが点灯しません)
- ・コンセントは確実に根元まで差し込んでください。感電、ショートによる火災の原因となります。
- ・アースは必ず取ってください。(D種接地工事 接地抵抗 100Ω以下)
- ・瞬間停電、瞬間低電圧など電源異常下での運転は、密閉型圧縮機やファンモータが破損する原因となります。
- ・電源コードは傷つけないでください。感電、火災の原因となります。

6 メンテナンス

元電源を切ってから行ってください。性能低下を防ぐために定期的に下記の点検、清掃をしてください。

メンテナンス箇所	点検内容	処置内容	点検の目安
ドレン排出口	ゴミや虫が詰っていないか	ゴミや虫を取り除いてください。	ドレン排出口が詰った時
凝縮器・蒸発器	ホコリやゴミ等で著しく汚れていないか	エアブローを行うか、やわらかいブラシ等でホコリやゴミを取り除いてください。	汚れが目立ってきた時
外板	塗装面に錆びが発生していないか	錆び発生部をタッチアップしてください。	錆びが目立ってきた時
フィルター (オプション)	ホコリやゴミ等で著しく汚れていないか	エアブローを行うか、水洗いをしてホコリやゴミを取り除いてください。	汚れが目立ってきた時

ご注意

- 各種清掃時期の目安や頻度は地域・場所などの環境により異なります。
- 必ず運転を停止させ、安全のために分電盤のブレーカーを切ってからメンテナンスを行ってください。
指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、けがの原因となります。
- 熱交換器フィンを直接手でさわらないでください。ケガの原因となります。
- 熱交換器のフィンを変形させないで下さい。また、刃物や先の鋭いものは使わないでください。
変形や破損させると故障の原因となります。
- 水洗いは可能ですが高圧水での洗浄は行わないでください。外板の塗装剥がれや熱交換器フィンの破損の恐れがあります。また電装ボックスへの水浸入による感電や故障の原因となります。

7 故障かな？と思ったら

ご使用中や、メンテナンス終了後に『故障かな？』と感じたときにお読みください。ご自分での分解や修理は危険ですから絶対にしないでください。

症状	確認事項	処置内容
●風が出ない	①ブレーカーが落ちていませんか ②運転スイッチが OFF になっていませんか ③電源電圧は三相 200V ですか ④電源は逆相ではないですか	①ブレーカーを ON にしてください ②運転スイッチを ON にしてください ③正常な電圧にしてください ④正しく配線してください
●冷風が出ない	①切替スイッチは「冷風」になっていますか ②異常ランプ (赤) が点灯していませんか ③周囲温度は低くないですか	①スイッチを冷風に切替えてください ②原因を取り除き再度電源を入れなおしてください ③周囲温度が 20℃以下では冷風運転ができません
●直ぐに異常ランプ (赤) が点灯する	①凝縮器、蒸発器が目詰まりしていませんか ②ユニットの周囲に十分なスペースは確保されていますか	①凝縮器、蒸発器の清掃をしてください ②ユニットを移動して周囲のスペースを確保してください
●表示ランプが点灯しない (ユニットは正常に動作している)	①表示ランプの電球は切れていませんか	①下記型式の電球を購入し交換してください。交換の際には専用工具も合わせて購入してください。 メーカー：富士電機 電球型式：APX510-6□※1 専用工具：AHX790 ※1:□にはランプ色の記号が入ります。 緑:G 赤:R 白:O 青:S

第一種特定製品の簡易点検記録簿（機器ごとに記録）

一体型の機器

年度		管理番号			
施設名称				設置場所	
機器名称	スポットクーラー			設置年月日	経過年数
機器メーカー	ミドリ安全株式会社			定格出力	3.7 kW
型番	MSPC-90			フロンの種類	R410A
				充填量	2.2 kg

点検予定月	年	月	日	年	月	日	年	月	日
点検実施日	年	月	日	年	月	日	年	月	日
点検実施者									
点検内容 一体型 機器	・異常な運転音（異音）	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	・異常な振動	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	・外観の損傷（キズ）、ゴミ	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	・外観の腐食や錆び	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	・外観の油にじみ	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	・庫内冷却温度	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	・熱交換器の異常な霜付き	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	異常の状況								
異常有の場合の対応									
備考									
対応完了年月日	年	月	日	年	月	日	年	月	日

※ 点検記録簿は、機器を廃棄するまで保存してください。

※ シーズン前点検や日常保守点検などは、これを簡易点検とみなすことができます。結果の記録や記録の保存を行ってください。